

<公開ワークショップ>

言語教育は変わらないのか？変わりたくないのか？

—インクルーシブな教育を実現するために—

第3部：ワークショップのまとめ

第3部 流れ

- 15:10-15:40
 - 趣旨のふりかえり
 - 第2部のコメント
 - 質疑応答
- 15:40-16:00
 - アンケート、閉会の挨拶

ワークショップの目的（再掲）

今回のワークショップでは、多様な参加者のグループワークをとおり、何らかの知識やスキル、ノウハウなどを習得することをめざすのではなく、

- 何らかの特性を持つ学生への理解と、支援する姿勢を持つ
- 対話を通じて共に課題を解決していく関係性について考える
- 「平均的な学生」「多数派の学生」のイメージに基づいて設計されてきた従来の学習環境を再考する

第2部のコメント

- 足場ケース コメント
- 開示ケース コメント

質疑応答など

- 質疑応答
- ケースのこと以外で出た話題、感想・コメント

ふりかえりアンケート（10分程度）



本日はご参加ありがとうございました。
アンケートにご協力ください。
匿名・任意です。

<https://forms.gle/3M8BemGMP2rW7Sdo9>

アンケートの質問項目（10問）

- 1 第1部「私たちはどんな「排除」を経験してきたか」の満足度
- 2 上記回答の理由
- 3 第1部のワークを通した気づき
- 4 第2部のケース教材でどちらを選択したか
- 5 第2部の満足度
- 6 上記回答の理由
- 7 第2部のワークを通した気づき
- 8 運営、構成、内容についての意見
- 9 研究データとして使用することの承諾
- 10 インタビューご協力の可否

閉会の挨拶

私達にとってのインクルーシブな学習環境づくり

ご参加ありがとうございました！

